

市自治会連合会から市へ 『政策要望書』を提出しました

令和3年10月5日(火)、市全体に係る課題を取りまとめた「政策要望書」を市へ提出しました。

政策要望書を提出するまで、理事会で活発な議論を重ね、地域が抱える課題や要望を直接伝え、本村市長から、課題に対してしっかり対応していきたいとの回答をいただきました。

今後も、自治会活動の活性化や、市との協働による安全・安心なまちづくりを更に進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

要望事項

- (1) 区役所機能の強化
- (2) 防犯カメラに係る補助制度の充実
- (3) 地域防災力の向上
- (4) 太陽光発電の推進
- (5) 人口減少進行地区における対策の強化
- (6) 加入促進活動への支援
- (7) 市民の生活環境の向上
- (8) 市と自治会の協働によるごみ置場の設置・管理の促進
- (9) 一般ごみの戸別収集の実施
- (10) 一般ごみの清掃工場への持ち込みについて

!! 要望事項の詳細については、市連ホームページをご確認ください!!



安藤副会長、森副会長、本村市長、竹田会長、小林副会長

市連ホームページ活用案内



相模原市自治会連合会

検索

<https://www.sagamihara-jichiren.jp/>



- ①各地区の情報…イベント開催や地区の“今”など最新の情報を掲載!
- ②各種市連発行物…毎月発行している「地域情報紙」や、年1~2回の「自治会報さがみはら」、「自治会加入促進パンフレット」、「自治会活動の手引き」等がホームページ上で閲覧できます! 「前に見たけどもう一度見たい。」「紙ではなく手軽に確認したい。」そんな方はぜひ! ご活用ください!
- ③自治会員専用割引(Jichi Pass)の特典内容…配布された紙を携帯せず、対象施設や特典内容等がいつでも確認できます!
- ④自治会検索…住所を入力するだけで知りたい自治会がヒット! (※一部の地区では検索ができない場合もあります。)
- ⑤自治会加入申込…入力フォームに情報を入力することで、加入申込ができます。自治会加入促進活動にお役立てください!

ご案内とお願い 「自治会報 さがみはら」は、皆様の会報です。自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

お問い合わせ

相模原市自治会連合会事務局
☎ 042-753-3419 E-mail: info@sagamihara-jichiren.jp

自治会報さがみはら編集 広報部員 小林 充明(上 瀬) 穂苅 健二(新 磯) 大木 恵(大野南) 志村 勝美(田 名) 割柏 秀規(光が丘) 熊谷 弘(津久井) 小島 盛生(城 山) 森久保高弘(相模湖) 大久保秀子(横 山) 田坂 正子(中 央) 飯田 秀雄(大野北) 中村 明(相模台) 村松 幸子(相模台)

自治会報 さがみはら

No.79

令和4年(2022)3月発行
発行部数 18万部

発行責任者 相模原市自治会連合会 会長 竹田 幹夫

題字 相模原市長 本村賢太郎

事務局 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-23

けやき会館内 相模原市自治会連合会 TEL.042-753-3419

つくりだそう自治の力で明るいまちを

相模原市自治会連合会の現況

地区自治会連合会数 22
自治会数 589
加入世帯数 166,397
班(組)数 11,340

R 3. 4. 1 現在

ホームページ
<https://www.sagamihara-jichiren.jp/>
相模原市自治会連合会 検索 Q



竹田会長あいさつ

～子や孫により良い地域を残す～



令和3年6月に会長に就任しました星が丘地区自治会連合会の竹田幹夫です。皆様のご協力を得ながら精一杯努めさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、2年前からコロナ禍において、従来の自治会活動は中止の連続で、地域コミュニティ形成の推進が困難でした。

これからは、SDGsや「ウィズコロナ」も念頭に、中止となった事業の見直しや新たな事業展開が必要になってくると思われます。

政令指定都市となって10年以上が経過し、緑・中央・南の各区が目指す将来像や、課題の違いが鮮明になりつつあり、その課題を解決しながら将来像に向かっていく各自治会活動を大変喜ばしく期待している所であります。

しかしながら、自治会活動に対し疑問や課題を抱えている会員もいます。それをそのままにせず、周りに相談し、解決しない時は他の自治会にも相談する事により、今迄気づかなかった点が見え、心地よく暮らせる地域になるのではないのでしょうか。

地域活動の役員になった時も仕事と思わず、知らなかった人と出会える、話が出る人が増えた事を喜びに感じ「子や孫に、より良い地域を残す」ためにお力添えをお願いします。

また、各自治会が解決できる課題ばかりではない事もあります。各地区自治会連合会で議論した結果、行政の力が必要な事があります。毎年、相模原市自治会連合会は相模原市に対して政策要望書を提出しております。「これは無理」と諦めず、周りに相談し、意見を言ってください。

「入っていて良かった」という自治会にして、会員を増やしていきましょう。



私達が、令和3年度相模原市自治会連合会役員・理事です。各地区の自治会連合会から選出されました。

市連の
取組

★コロナ禍においても、リモートを活用し会議を開催!
★総務部会…自治会加入、脱退防止に向けた取組!

★防災安全部会…交通安全に関する取組!
★広報部会…自治会報さがみはらの発行!

お得に使う！ JichiPass

自治会員専用割引(JichiPass)は、自治会に加入している皆さまがご利用いただけるお得な割引サービスです。
毎年4月頃に自治会でリーフレットとして配付しています！



今年度
新たに

「あいはら遺言・相続相談室(行政書士佐藤勝己事務所)」
が加わりました！！

遺言や相続分野を中心に業務を行っている行政書士事務所で、

初回相談料5,000円が無料になります。

詳しくは、右のQRコードから行政書士佐藤勝己事務所のホームページをご確認ください。



自治会員特別優待デー

さがみ湖リゾートプレジャーフォレスト

入園無料

開催期間 令和4年3月12日(土)・13日(日)・14日(月)
※イルミネーション点灯18時予定

区 分		特別料金	一般料金
遊園地フリーパス	大 人	3,300円	4,500円
	シニア・小人	2,600円	3,700円
遊園地入園券	大 人	無料	1,900円
	シニア・小人	無料	1,200円
イルミリオン入場券	大人・シニア	無料	1,500円
	小 人	無料	1,100円
温泉うるり		各料金から200円引き	
BBQサンキューパック (入園料込)	大 人	2,000円	※2名様以上、 予約時に限る。
	シニア・小人	1,800円	

【お問い合わせ】ワイルドクッキングガーデン 042-685-0818

※小人・・・3歳～小学生



期間中に、自治会員専用割引(JichiPass)を提示すると5名まで特典が適用！！

優待施設一部紹介

弁護士相談・・・神奈川県弁護士会相模原法律相談センター
人間ドック・・・相模野病院、ヘルス・サイエンス・センター、JA健康管理センターさがみはら
レジャー施設・・・相模ファーストレーン、相模原パークレーンズ、伊豆アニマルキングダム
サンリオピューロランド、天然温泉ロテン・ガーデン

他にも！接骨院・葬祭関係・宿泊施設等で優待が受けられます！詳しくは市連ホームページへ！



お出かけの際は、新型コロナウイルス感染症対策に努めていただくようお願いいたします。



地域トピックス【津久井】

ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージ開催

津久井湖、宮ヶ瀬湖及び奥相模湖の3つの湖や県内最高峰の蛭ヶ岳などの山々が存在する津久井地区は、水と緑に囲まれた自然豊かな地区です。

昨年夏、津久井地区を舞台に「東京2020オリンピック自転車ロードレース競技」及びオリンピックのレガシーとして「ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージ」が開催されました。

「ツアー・オブ・ジャパン相模原」は、橋本公園から串川橋交差点まで向かい、鳥屋・串川地域を7周半周回し、鳥居原ふれあいの館前までのコースとなっております。オリンピックの1年延期により、オリンピック自転車ロードレース競技前の5月に実施され、新型コロナウイルス感染症防止のため、会場および沿道での観戦自粛の中、津久井地区では多くの住民の皆様がコースサポーターとして従事し、大きな事故もなく終了しました。本年も5月21日(土)に開催が予定されています。

今後、ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージ競技を地域住民の皆様や国内外の観客の皆様と盛り上げ、地域及び地区自治会連合会の活性化につなげていきたいと思ひます。



地域トピックス【光が丘】

自治会と、“人とのつながり”のメリット

光が丘地区自治会連合会では、「啓発講演用パワーポイント」を作成し、地域の人たちへの“自治会加入促進”や“防災・防犯・交通安全”の啓発に活用しています。特に「自治会と、“人とのつながり”のメリット」は昨年3月に相模原市自治会連合会の総務部会で実施した紹介講演のあと、6月に中央区・南区の新任自治会長研修で講演を実施しました。さらに他地区からも多くの講演依頼があったことから、10月の総務部会で、その“ナレーション(解説)付きDVD”を作成して、市連で広く活用することが提案されました。これを受け、光が丘地区自治会連合会では今年度中にDVDを作成する予定です。

「自治会と、“人とのつながり”のメリット」は、自治会活動が生み出す「身近な人とのつながり」が、平時・有事を通じて私たちにどのようなメリットをもたらすのかについて、講師が解説するものです。目には見えなくても、まちの安全は、そこに暮らす人々のつながりによって守られています。過去の具体的な災害事例を引き合いに、身近な顔見知りによる日頃の関わり合いが、いざというときにこそ重要な役割を果たしていたことや、「割れ窓理論」から、モラルや住民の目があつて集団で対応するまちには犯罪が寄り付かないことなどが説明され、聴衆がいつの間にか引き込まれていく内容となっています。



地域トピックス【相武台】

地区自治会連合会創立50周年記念式典を挙げる

令和3年11月14日(日)、相武台公民館にて「相武台地区自治会連合会創立50周年記念式典」を開催し、本村市長はじめ、多くの方々にご出席いただきました。令和2年10月に創立50周年を迎えるにあたり、令和元年度に「創立50周年記念事業実行委員会」を立ち上げ、準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、当事業も進行が大きく変わりました。その中で記念誌部会では、感染防止対策を講じながら令和2年度中の記念誌完成を目標に進め、大変素晴らしい記念誌が発行できました。

当連合会は、昭和40年代の高度経済成長期に大規模な集合住宅や戸建て住宅が建築され、人口増加に伴い、昭和45年10月、市役所の相武台出張所開設と同時期に発足しました。ご先輩方のご苦勞とご活躍により発展を重ね、今も多くの自治会員の皆様のご協力によって現在に至っております。現在の当地区には、全国と同様の少子高齢化問題や、隣接する米軍基地に係る問題など、多くの課題がありますが、次の世代へ繋げるよう地域の皆様や近隣の自治会、関係機関などと協力し、さらに住みよいまちづくりをするために活動していく所存であります。

コロナ禍を乗り越え、「安全・安心」に自治会活動ができる日常が一日も早く戻ってくることを願っております。

